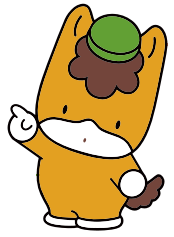


より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信



群馬県のマスコット
「くんまちゃん」
許諾第28-181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組めます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 10

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷促進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく生玉集荷・販売推進(10月20日～12月15日)
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- 群馬県産トマトジュース推進
- きのこ種菌・菌床ブロック予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 県統一規格共計露地なす販売 (11月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・パック・フィルム・果樹用資材等)
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ショートフラップ化)推進
- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)

- 秋冬用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
- ☆花木流通センター
- 10月20日(金)～29日(日)
- 新直売所「新鮮ぐんま みのり館」オープンセール

- ☆愛菜館
- 10月8日(日)・18日(水)・28日(土) 8の日お米フェア
- 10月4日・11日・18日・25日(水)
- 毎週水曜日 精肉全品2割引
- 10月20日(金)～23日(月)
- 「新鮮ぐんま みのり館」協賛セール

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 「上州もみ切りうどん」・「四季のめん詰合せ」推進
(10月～12月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 南東北・北関東・南関東石油事業所合同
セルフSSキャンペーン (10月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 第2回クミアイガス器具推進 (10月～12月)



第3回アシストホールたかさき納涼祭

■地域住民とのふれあいを楽しむ

8月22日(火)、地域の方々への日頃の感謝の意を込めて、アシストホールたかさきにおいて「第3回納涼祭」が開催されました。3回目となった今年は、オカリナやアコーディオンの演奏のほか、群馬県出身「ヤブキサダヤ」のお笑いライブ、迫力ある和太鼓演奏等が披露され、会場を盛り上げました。また、大人気のフランクフルト・もつ煮等の無料配布や旅行券を始めとする豪華景品が当たる大抽選会も行われ、子供から大人まで大勢の来場者で賑わいました。



総合食肉センター感謝祭

■地域の方々に 日頃の感謝の気持ちを込めて

8月25日(金)、(株)群馬県食肉卸売市場のグラウンドにおいて、JA佐波伊勢崎・JA高崎ハム(株)・(株)群馬県食肉卸売市場・当県本部共催の「総合食肉センター感謝祭」が開催されました。このお祭りは、当県畜産事業に対する地域の方々の理解と協力に感謝するため毎年開催されています。今年も上州牛・上州銘柄豚の焼肉・もつ煮の無料配布が行われ大盛況だったほか、JA高崎ハム(株)商品の販売、ステージでの歌謡ショーやお楽しみ抽選会、花火の打ち上げも行われ、多くの家族連れで賑わいました。



農業法人に係る意見交換会

■意見を出し合い、連携強化

8月30日(水)、JA群馬担い手サポートセンターは、県内の農業法人代表者9名を招き意見交換会を開催しました。この意見交換会は、農業法人とJAグループのより一層の連携強化を目的に、昨年11月の開催に続き、今回で3回目になります。参加した法人代表者それぞれの意見をいただき、活発な意見交換が行われました。群馬県農業法人協会の須藤会長は、「農業は儲からないというイメージがずっとあり、これでは就農しようという人はどうしても少なくなってしまう。農業を取り巻くマイナスイメージをJAと我々の力で払拭していきたい」と話しました。



平成29年度毒物劇物取扱者試験準備講習会

■本試験合格に向けて

9月6日(水)・7日(木)の2日間、肥料農薬課は毒物劇物取扱者試験へ向けた準備講習会を開催し、県内JAから81名の受験予定者が参加しました。毒物劇物にあたる農薬を取り扱う事業所では、当資格を保有する取扱責任者によって適正な管理が義務付けられていることから、講習会では毒劇物の性質や取り扱い方法などについての講義と過去問題演習が行われました。受講者は10月29日(日)に行われる本試験へ向けて、熱心に受講していました。

平成29年度 現場で役立つ実践型土壌診断講習会

8月22日(火)・23日(水)の2日間、全国本部関東営農資材事業所は、「平成29年度現場で役立つ実践型土壌診断講習会」を開催し、関東甲信地区のJAや全農職員17名が参加しました。この講習会は、適正施肥による生産コスト低減と環境保全に結び付けることを



▲上段：分析方法実演の様子
下段左：参加者の土壌分析の様子
下段右：トラクター作業機プラウの展示



▲ 具体事例と役割の講義の様子

目的に、群馬県では昨年に引き続き、今回で2回目の開催となります。初日は同事業所金子主席技術主管が実際に現場圃場での分析方法を実演。参加者もほ場を深さ40～50cmまで掘り起し、土壌の見方や採取方法、簡易土壌分析を学びました。2日目は土壌分析結果をもとに生産者と面談することを想定したグループ演習が行われ、説明の手順や分析結果を踏まえた対策などの意見を出し合いました。また今回はトラクター作業機のプラウを展示しました。プラウによる深耕は、根の生育範囲を拡大し、有機物や堆肥等を深く鋤き込むことで、土壌の肥沃度が上がる仕組みを説明し、参加者は、熱心に聞いていました。

平成29年度 群馬県TAC管理者研修会及び TAC関東甲信ブロック域研修会

8月28日(月)、JA群馬担い手サポートセンターは、「平成29年度群馬県TAC管理者研修会及びTAC関東甲信ブロック域研修会」を開催し、県内12JAの管理者約40名が参加しました。研修会では、情勢報告、農業法人(有)農園星ノ環代表取締役星野高章氏、群馬県農協青年部協議会委員長町田和哉氏による講演会に続き、班ごとに分かれてグループワークが実施されました。テーマを「農業法人・青年部との連携強化に向け



▲ 班ごとに提案書を発表する様子

て」として、講演内容からそれぞれに向けた意見を出し合い、提案書を作成、発表しました。各法人代表者から「具体的な提案もあり一定の評価はできる」「提案を実行に移すにはTACのサポートが必要な場合もあるので、それを考慮した提案もお願いしたい」との講評をいただき、農協青年部との関係強化と法人対応の実践力の向上を図る有意義な研修となりました。



▲ グループワークの様子



好評！トラクターセルフメンテナンス講習会

J Aはぐくみと全農ぐんまは、9月2日(土)に同J Aのぐんまライスセンターで開催した農機展示会で、トラクターセルフメンテナンス講習会と農業機械安全利用講習(刈払機)を開催しました。講習会を目的に来場された方もあり、40名を超える熱心な生産者に受講いただきました。講習会説明用に準備していた中古ト



▲セルフメンテナンス講習会の様子

ラクターが、前日に販売となり、新品機で対応することになるなどのハプニングもありましたが、オイルや爪の交換時期や

農機具のオイルも定期的に交換しましょう！

【エンジンオイル】	【ミッションオイルとフィルター】
4000cc以上：年 月 日 交換 交換時期：1000時間または1年以内 4000cc以下：年 月 日 交換 交換時期：500時間または1年以内	4000cc以上：年 月 日 交換 交換時期：1000時間または1年以内 4000cc以下：年 月 日 交換 交換時期：500時間または1年以内

【エンジンオイルフィルター】

4000cc以上：年 月 日 交換
 交換時期：1000時間または1年以内

4000cc以下：年 月 日 交換
 交換時期：500時間または1年以内

フィルターが破損すると汚れたオイルにより油圧が低下しエンジンが壊れるなど被害があります！

農機センター（担当： ） TEL： 〇〇〇〇

▲オイル交換目安シール

交換方法などトラクターの長期利用・効率的活用に関する質問が多くなされ、好評のうちに終わることができました。セルフメンテナンスブックとセットで配布したオイル交換目安シールも「すぐ使いたい」と好評でした。

今回の結果をうけ、全農ぐんまは12月に予定している同J Aの農機展示会のほか、他J Aの展示会においても、同様の取組を行なうべく、各J Aと調整を進めます。

第11回全国和牛能力共進会

9月7日(木)から9月11日(月)、全国和牛能力共進会が開催され、各県を代表する和牛330頭が会場である宮城県に集結しました。この共進会は和牛の能力と斉一性の向上を目指し、5年に1回開催され、今回で11回目を迎えました。今回のテーマは「高めよう生産力 伝えよう和牛力 明日へつなぐ和牛生産」として、和牛が我が国の食と農を支える基幹産業として成長してきた今日、和牛界の総力を結集してより効率的な和牛生産と改良に向けた基盤づくりの達成を目指していま



▲婦恋村和牛改良組合出品の第6区審査風景

す。群馬県からは、繁殖雌牛5頭、去勢肥育牛2頭、高校の部1頭が出品され、婦恋村和牛改良組合の出品した高等登録群が優等賞を受賞しました。また、畜産関係者のみならず多くの一般来場者に対して、全国24道県のブランド牛大試食会やステージイベントを実施。本県からも群馬県食肉品質向上対策協議会が出展し、上州和牛のすき焼きをPRし、多くの来場者で賑わいました。



▲上州和牛のすき焼き試食配布の様子

みどりの風 放映予定

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
お待ちかねの新米と、「親子で作る食農教育レシピ」ご紹介！	10月 9日(月)	PM 9:00～9:30
	※10月15日(日)	AM 8:00～8:30
J A北群渋川の秋を満喫！	10月16日(月)	PM 9:00～9:30
	※10月22日(日)	AM 8:00～8:30

GTV 48ch 放映のお知らせ



辻 はるなアナ



JA-SS夏のキャンペーン抽選会



平成 29 年度 群馬県こんにゃく現地研究大会

豪華賞品当選者が決定！

9月14日(木)、JA-SS夏のキャンペーン抽選会が須藤本部長、狩野副本部長ら関係者により行われました。このキャンペーンは、日頃からJA-SSをご利用下さるお客様に感謝の気持ちを込めて、県内のJA-SSで7～8月の2か月間実施されました。応募総数42,460枚の中から厳正なる抽選のうえ、「スパリゾートハワイアンズ新館モノリスタワー宿泊券」をペアで20組40名様とダブルチャンス「群馬県産特産品」の当選者500名様を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

こんにゃくの現在・未来を考える

9月15日(金)、県と県こんにゃく研究会は「平成29年度群馬県こんにゃく現地研究大会」をみなかみ町カルチャーセンターで開催し、県内外の生産者と関係者ら約400名が一堂に会しました。当日は、県立利根実業高校による二ホンジカ・イノシシの生態・行動調査の研究発表や鳥獣害対策専門家によるイノシシ・シカの被害対策についての講演のほか、農地中間管理事業やこんにゃく関係補助事業についての情報提供を行いました。また、大会後には、みなかみ町と近隣市町村5ヶ所で圍場視察も行われました。



※本チラシに掲載の価格は、全農希望小売価格です。

組合員・利用者のみなさまへ

エコープのみそ

原材料の大豆・米は100%国産を使用しています。

「完成品」タイプすぐに食べられるお味噌です。

平成29年10月2日納品から
平成29年12月27日納品まで

食べ頃仕込み味噌と愛用キャンペーン

1 食べ頃仕込み味噌
1.8kg×4入
通常価格 5,348円
特別価格 **4,400円** (税込価格)

2 食べ頃仕込み味噌
1.8kg×2入
通常価格 2,808円
特別価格 **2,360円** (税込価格)

3 食べ頃白仕込み味噌
1.8kg×4入
通常価格 5,348円
特別価格 **4,400円** (税込価格)

4 食べ頃白仕込み味噌
1.8kg×2入
通常価格 2,808円
特別価格 **2,360円** (税込価格)

エコープ天然醸造みそ(粒)と比較して塩分20%カット、国産大豆、国産米使用の10割麹、塩分9%の赤粒みそです。

期間限定品
10月～翌年3月

5 減塩みそ
3kg(500gカップ×6)
2,328円 (税込価格)

6 無添加長熟みそ
6kg(1kgカップ×6)
4,320円 (税込価格)

7 長熟みそ 5kg **3,280円** (税込価格)

8 10kg **6,000円** (税込価格)

9 20kg **10,920円** (税込価格)

「自家熟成」タイプ
仕込みみそは、ひと夏を過ぎた9月中・下旬頃から食べ頃になります。

10 食卓紀行 詰替え不要
10kg
5,530円 (税込価格)

11 仕込みみそ 詰替え不要
20kg
9,130円 (税込価格)

12 仕込みみそ (詰替え用)
20kg
8,760円 (税込価格)

お問い合わせ先

JA全農ぐんま 生活課

TEL 027(220)2351

FAX 027(220)2324

農業チャレンジャー

前橋産の野菜を知って、食べてもらいたい！

JA前橋市 荒砥支所管内 信澤 希樹 さん

就農のきっかけ

今回の農業チャレンジャーは、JA前橋市管内で長ネギとキャベツ、ロマネスコを生産する信澤さんです。

勢多農林高校の農業科を卒業し、地元大手スーパーで働いたのち、28才で就農しました。農家に生まれ育ち、高校で農業を全般的に勉強し、いずれは家業を継ごうと思っていたそうです。ご両親が運営する農業法人(有)アグリビジネスを引継いで、10年目になります。「農業は、天候に左右されるため、計画通りにはいかないですね。前年と同じように栽培しても天候が変われば同じようには生育しない。微妙な変化にも気づいてすぐに対応できるように、できるだけ畑を見回っています」と話してくれました。

地元の園児たちに農業を身近に

JA前橋市前橋青年部の部長を務める信澤さんは、地元の子供たちに農業を身近に感じてもらおうと、食農教育にも積極的に取り組んでいます。前橋青年部としてJA前橋市本所近くに畑を借り、野菜苗を植えて管理し、地元の保育園や幼稚園を対象に収穫体験を実施。6月下旬には園児たちがじゃがいもを収穫。10月下旬にはさつまいも、11月中旬にはカブの収穫体験を予定しているそうです。去年は、さつまいもの収穫体験後、園に戻りJA前橋市女性組織協議会が作ってくれたさつまいも

のデザートを園児たちと一緒に食べたそうです。大好評だったので、今年も実施するそうです。

私たちが作った野菜を食べて下さい！

信澤さんに野菜を生産していて励みになっていることをお聞きしたところ、「品質の良いものを収穫できた時はうれしいですね。JA前橋市の農業まつりで行われる品評会に、毎年長ネギを出品しています。去年は2等に入賞しました」と話してくれました。

品質の良い前橋産の野菜をより多くの人に知ってもらうために、9月26日(火)には銀座の「ぐんまちゃん家」で長ネギ・ナス・キュウリなどの前橋青年部員が作った野菜を対面販売しました。「自分たちが作った野菜を自分たちの手で売り、スーパーで前橋産と他の産地の野菜が並んでいたら、前橋産のものを手に取って、買ってもらえるようにPRしてきました」と信澤さん。今後について伺うと、「さらに栽培面積を拡大して、前橋市を代表するようなネギやキャベツの生産者になれるように、前橋市が全国を代表するような一大産地になれるように、品質の良い野菜を生産していきたい」と語ってくれました。

地域に貢献し、品質の良い野菜を生産し、地域のリーダーとして全国へ向けてPRに取り組む姿に、今後さらなる活躍が期待されます。



Profile

信澤 希樹 (のぶさわ・とき) さん

1979年生まれ 38歳

JA前橋市前橋青年部の部長を務める

栽培面積……………長ネギ：4ha

……………キャベツ：1.5ha

……………ロマネスコ：20a

休日の過ごし方

……………ショッピングモールで買い物・
映画鑑賞・ソフトボール





1 キャベツの定植をする信澤さん

2 (有)アグリビジネスの看板前で長ネギを持ってJA前橋市青年部担当者と

3 定植を待つキャベツの苗たち

4 給食センターへ出荷する長ネギ



「入組2年目 知識や経験を積んで 頼られる職員に」

Profile

岡島 史弥 (24歳)
おかじま ふみや

趣味
.....山登り

特技
.....書道 (師範)

好きな食べ物
.....ゴーヤチャンプル・山芋

●職場の皆さんからみた岡島さん
「指導員の中で一番の若手ですが、担当している野菜も多く勉強熱心なので若手のホープです。生産者対応がとても丁寧で生産者の立場や目線で話している姿は指導員のお手本です。」



▲ニガウリの巡回に勤しむ岡島さん

JA邑楽館林 園芸部 園芸指導課
おかじま ふみや
岡島 史弥さん

——入組して何年目ですか？

入組して園芸指導課に配属になり2年目になります。出身は三重県ですが、祖父母が板倉町に住んでいたため、この地域に愛着があったことと、大学で幅広く農業を勉強したので、学んだことを活かせる仕事につきたいと思いJAに就職しました。

——現在のお仕事内容を教えてください。

主に栽培指導で個別巡回をしています。他にも栽培講習会や現地研修会の開催にも携わっています。担当作物はきゅうりと露地野菜全般で、にがうり、なす、白菜、レタス、キャベツ、チヂミホウレンソウなどです。

——実際にJAで働いてみていかがですか？

野菜は、それぞれ栽培方法が異なり、生産者から学ばせてもらうことも多いです。地域の方々と接する中で、JAは地域に根強い組織だと感じました。

——心掛けていることはありますか？

自分が勉強したこと、生産者から学んだことを地域の方々と情報を共有して、地域全体で良いものが生産できるようにしていきたいと考えています。個人的には、分からないことは分からないままにしないこと、なるべく簡潔に話すことを心掛けています。

——やりがいを感じる時は？

生産者に頼りにされるとやりがいを感じます。必要としてくれている方がいると頑張れます。その人たちのために自分が知識や経験を積んで役に立ちたいです。人のためになる仕事にはやりがいを感じます。

——休日はどのように過ごしていますか？

関東で働く大学時代の友人たちと、いろいろな場所に出掛けています。山岳部だったので、山登りに行ったり、長瀬でラフティングをしたり、この前はケイビ

ングにも行きました。

——ケイビングとはどのようなものですか？

洞窟探検です。富士山の樹海の洞窟を探検してきました。洞窟の中を進むと一面にきれいな氷が張っていて、光を照らすと氷が透き通り幻想的でした。次は渓谷を下るキャニオニングに挑戦します！

——今後の意気込みを教えてください。

人はいろいろな人に会って成長していくと思います。JAはたくさんの生産者にお会いできるので、毎日ひとりでも多くの生産者と接し、いろいろな情報を吸収、発信し、与えられた仕事以上に自分で動いて、生産者に頼られる存在になりたいです。

——岡島さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位: 円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9	
	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0								4,142.5	828.5	
黒毛和種 (去)	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904
		平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909									2,868
	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634
		平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492									2,538
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362
		平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034									2,180
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088
		平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754									1,789
交雑種 (去)	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
		平成29年	1,966			1,943										1,955
	B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
		平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871									1,796
	B3	平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739
		平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663									1,616
	B2	平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556
		平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406									1,305

9月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	98	92	867,240	457,920	655,876	281	297	2,331
	雄								
	去	156	152	1,064,880	363,960	776,761	317	290	2,448
	計	254	244	1,064,880	363,960	731,182	303	292	2,407
成牛	雌	5	4	690,120	618,840	651,240	531	4,169	1,226
	雄								
	去								
	計	5	4	690,120	618,840	651,240	531	4,169	1,226
若齢	雌	5	5	556,200	343,440	436,536	131	127	3,322
	雄	7	7	702,000	489,240	592,920	166	127	3,571
	去								
	計	12	12	702,000	343,440	527,760	151	127	3,481
合計		271	260	1,064,880	343,440	720,563	300	344	2,400

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位: 円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位: 頭)	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588								191,326	38,265	
群馬	極上	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
		平成29年	505	532	602	607	612									572
	上	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
		平成29年	504	546	604	620	613									577
	中	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
		平成29年	492	535	603	624	600									571
	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
		平成29年	447	496	561	594	556									531
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
		平成29年	291	297	350	400	370									342
	全体	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
		平成29年	477	515	579	600	583									551

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JAたのふじ



◀ 青年部員に教わりながら収穫する子ども

親子トマト収穫体験教室

7月1日、藤岡市白石の部員、森田裕明さんのほ場で親子トマト収穫体験教室を開きました。収穫体験は農業の大切さと地元特産の「ふじ娘トマト」のおいしさを知ってもらおうと、毎年開いています。

収穫体験には地域の親子やJAアンパンマンこどもくらぶ会員ら、73人が参加。参加者はハウスの中にあるトマトの収穫を楽しみました。収穫後は、子どもたちが取ったトマトの重さ比べコンテストを実施。入賞者には部員が作ったニンジンジュースやポークジャーキー、花などをプレゼントしました。

清水裕介青年部長は「トマトも生き物なので、生育状況によって予定通りに収穫できるとは限らない。今年も無事に実施できて良かった」と話しました。

JA孺恋村



◀ 大型量販店でのキャベツPRの様子

かけながら販売しました。

又、「つまごいキャベツレシピ」の配布や孺恋高原キャベツを使用した「キャベツの塩昆布和え」（ふじっ子とのコラボレシピ）を試食してもらい、旬を迎えた孺恋高原キャベツのおいしさをPRしました。

JA孺恋村女性部 旬のキャベツをPR

夏秋キャベツの出荷最盛期を迎え、JA孺恋村女性部は7月27日に関東地区の大型量販店7カ所で野菜フェアを行いました。

生産者である女性部員に協力していただき、JA職員とJA全農ぐんま職員も一緒に参加し行われました。

女性部員は各量販店に分かれ、新鮮なキャベツを多くの消費者に届けようと来店者一人ひとりに声を



JAあがつま



▲ ブルーベリー摘み取りを体験する親子

参加者は、生産者の関定夫さんの圃場で、ブルーベリー摘み取りを体験。関さんから収穫できるブルーベリーの指導を受け、1時間かけて味見をしながら収穫しました。

収穫後は、JA農林産加工場でジャム作りを体験しました。収穫したブルーベリーを参加者が選別し、JA職員がジャムに加工。参加者がジャムを瓶に詰めて冷却し、参加者の写真が入ったオリジナルシールを貼り、全ての工程が完了しました。

参加した前橋市の武居裕二さんは「ブルーベリーは酸っぱいイメージがあったが、みずみずしくとても甘かった」と感想を話しました。

ブルーベリー摘み満喫！ ジャム作り体験 JAあがつま 農林産加工場

中之条町の沢田公民館主催、JAあがつま農林産加工場の共催で8月5日「工場で作るブルーベリージャムづくり!!」と題した体験講座を開催しました。親子連れや公民館担当者、JA職員15人が参加しました。

同町沢田地区で栽培するブルーベリーの味を知ってもらうことと、社会見学として実際に摘み取り、商品化するブルーベリージャムを作ることで地元産業についての理解を深めることが目的です。公民館の高平豊館長は「今日はとても良い天気になった。食べて摘んでジャムにして、一日を楽しんでほしい」と挨拶しました。

JA甘楽富岡



▲ 畑の審査をする審査員

の部では戸塚純さん(富岡市七日市)を含む2つの畑が優秀賞に選ばれ、同月29日、30日の群馬県こんにゃく立毛共進会に出品されました。

この共進会は、こんにゃくの作況審査、技術交換を通じて生産技術の改善、品質向上を図り、地域特産のこんにゃくの振興発展を目的に、広域合併以前よりJA甘楽富岡管内で開かれています。

第42回 甘楽富岡こんにゃく立毛共進会

甘楽富岡こんにゃく研究会は、8月25日、第42回甘楽富岡こんにゃく立毛共進会を開催しました。

同こんにゃく研究会の井上良文会長は、「農家が一生懸命作っているので甲乙付け難いと思うが、厳選なる審査をお願いしたい」と挨拶。生産者代表、市町村担当者やJA甘楽富岡職員など22人が、各地域から選ばれた20の畑を巡回しながら、生育状況、病虫害防除、管理などを審査しました。

その結果、販売玉の部では戸塚秀樹さん(富岡市七日市)を含む3つの畑が優秀賞に選ばれました。種玉

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



※みのり館の看板ははめ込み画像です。

いよいよ10月20日(金)、花木流通センター内に新直売所「新鮮ぐんまみのり館」がオープンいたします。

今まで展開しておりました産直の売り場はもちろん、フードコート、パン売り場、高崎ハム、食肉卸売市場のお肉など、よりパワーアップして営業いたします。

みのり館は国産の商品にこだわり、野菜・果物など国産のものを数多く取り揃えております。安心安全の食材をいつでもお客様に提供させていただきます。

新しい花木流通センター産直コーナー、ぜひ皆様が目で見、手で触れ、味を感じていただきたいと思います。期待にそぐわぬよう精一杯努めさせていただきます。

従業員一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

10月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
10月20日(金)～29日(日)	新直売所「新鮮ぐんまみのり館」オープンセール
10月20日(金)～22日(日)	食肉卸売市場 上州牛・上州豚試食販売会
10月22日(日)	JA高崎ハム 手作りハム“みのり工房” オリジナルホットドック販売

～講習会～

開催日	内容
10月12日(木)	寄せ植え講習会
10月28日(土)・29日(日)	玉ねぎ栽培講習会
10月28日(土)	みそづくり講習会

- 玉ねぎ苗 10月下旬入荷予定！
- ビオラ・パンジー 10月下旬入荷予定！

※7月より火曜日定休となります。
※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間：年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

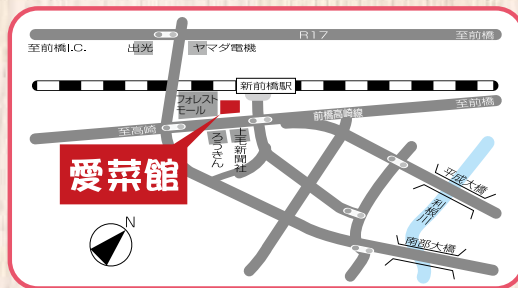
あさいひろば
JA直販

愛菜館

営業時間：毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意いただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

【あて先】

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

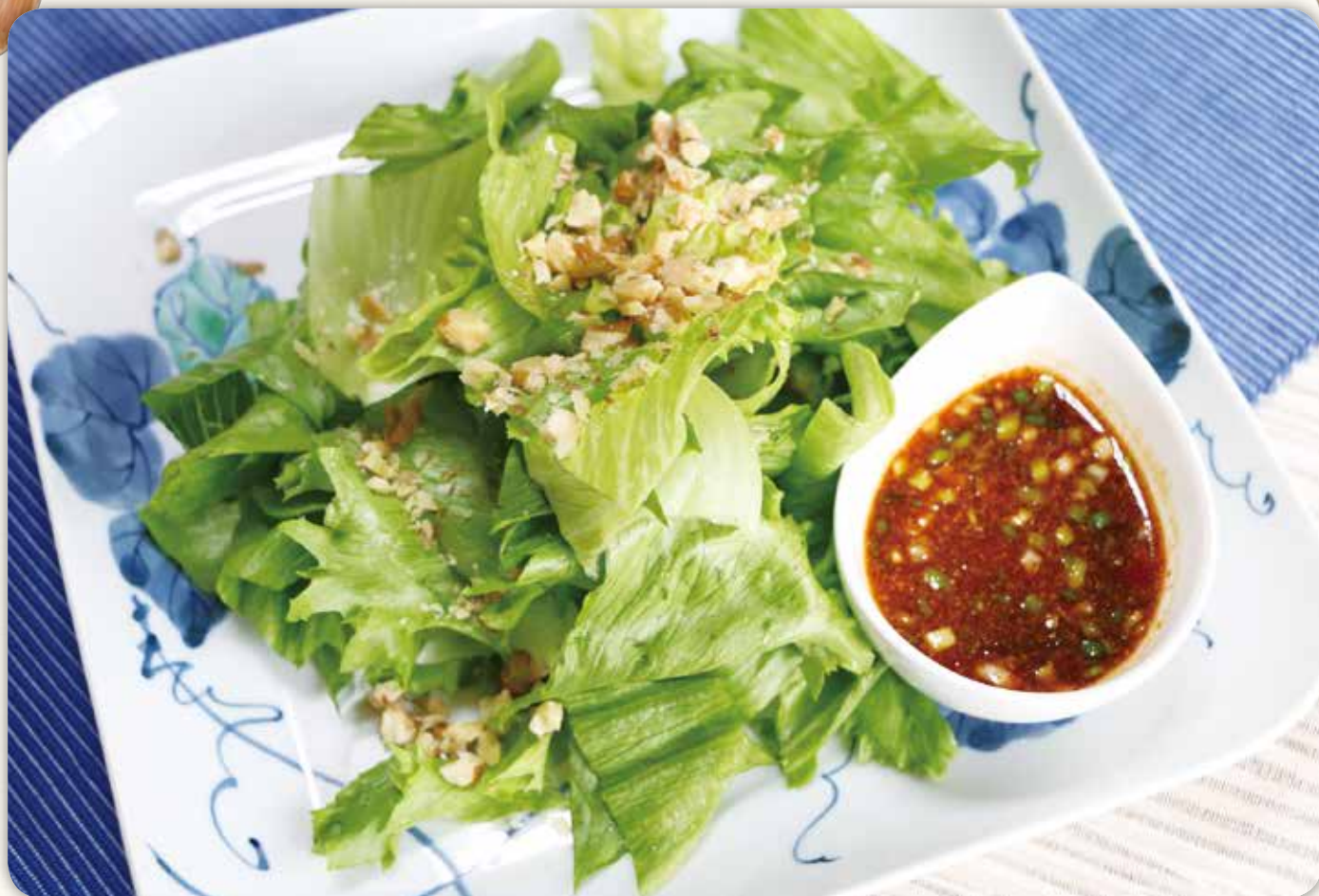
プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



レタスの韓国風サラダ

材 料

4人分 (1人分117kcal)
レタス……………小1個 クルミ……………20g

タレ

A { 唐辛子……………1本 ニンニク……………1かけ
 ねぎみじん
 ……………大さじ1強

B { 醤油・大さじ1.5 すりごま……………小さじ1強
 酒……………大さじ2/3 みりん……………大さじ2/3
 コチジャン
 ……………小さじ1強 砂糖……………小さじ1強
 ごま油……………大さじ1.5

作り方

- 1 レタスはザク切りにし冷水につけパリツとしたら水けをきる。クルミは粗いみじん切りにする。
- 2 タレを作る。唐辛子・ニンニクをみじん切りにする。ボールに**B**を入れてよく混ぜ、香味薬味**A**を加え、さらによく混ぜる。
- 3 器にレタスを盛り、クルミを散らしタレを添える。レタスにタレをかけて混ぜて食べる。